

こうとう民報

2018年 2月号 No.159

江東区の職場・地域、議会などくらし・平和を守る運動をご紹介します。

発行 とうとう民報編集委員会
責任者 猪又 武夫
住所 江東区東陽2-3-5-203
電話3648-5155 FAX3648-5137
ホームページ
http://www.koto-minpo.jp/

9条改憲で日本はどうなる？ 1. 27学習・討論集会 in 江東 主催：市民と政治をつなぐ江東市民連合



“9条改憲は立憲主義破壊のクーデター”

昨年10月に発足した「市民と政治をつなぐ江東市民連合」は1月27日、江東区教育センターで80人が参加して学習・討論集会を開催。同市民連合共同代表である右崎正博獨協大学名誉教授・日本民主法律家協会理事長の「9条改憲がもつ意味と、それによってもたらされるもの」と題する講演の後、参加者による意見交流を行いました。

2月22日に開会した通常国会（6月20日までの150日間）で、9条改憲が発表される可能性もある情勢のもと、憲法の専門家である右崎氏は最初に「立憲主義は憲法の最高法規性を認めたいうえで、国家の権力を制限して国民の人権を守ることにある」という大原則を強調しました。

そして、憲法9条に自衛隊の存在を明記する3項を付け加える安倍9条改憲は、「歴代政府が『違憲』としてきた集団的自衛権の行使に踏み込んだ首相だから、『自衛』の枠を超える海外での軍事行動に広く道を開く事になる」、

「このような改憲は『壊憲』以外の何物でもなく、立憲主義を破壊するクーデターに他ならない」と断罪しました。「安倍改憲とどう向き合う」

「憲法9条改憲許さない 戦争法廃止をめざす大島の会」 講演と交流のつどい

2月1日、江東区総合区民センターで、戦争法廃止をめざす大島の会主催の「講演と交流のつどい」が開かれ、「安倍9条改憲の動向と闘いの展望」をテーマに法政大学名誉教授の五十嵐仁氏が講演。その後、経験交流があり、52人が参加しました。

か」という点についても右崎氏は、「憲法改正原案のとりまとめと国会への提出段階の攻防がカギ」「今年3月から6月が勝負どころ」であり、改憲原案の国会提出を許さない国民世論の結集が重要であると指摘しました。



を破壊する「壊憲」の典型であり、現9条の「効用」を完全に喪失させるものと断定。「改憲の危機は高まっているが、それは安倍首相が構想していたような形で順調に進んでいるわけではありませ

んと述べ、安倍改憲への4つのハードルとして「自民党内の改憲案調整」「公明党内の矛盾」「立憲民主党が野党第一党になり、希望の党も変化」「国民投票で否決の不安」があることも解説しました。そして今後、幅広い共同を追求することが重要で、「宗教団体との連携も強める、反対の世論を更に高めよう」、

そのために、「現在取り組まれている安倍改憲NO! 3千人署名運動の達成は大きな意義がある」と訴え、参加者は大きく領きながら聞き入っていました。

議 論 報 告

「江東市民連合」の学習・討論集会で講演する右崎正博氏

江東区の来年度予算が発表されました。

一般会計の予算規模は昨年比3・4%、1930億円減となりました。13年ぶりに前年比マイナスとなった主な理由はオリンピックのレガシイのためとして通常の2倍、120億円もの経費をかけた区立の小中一貫校有明西学園の整備終了があったためです。

来年度予算について、区長は「未来への種をまく予算」と名付けています。わが党区議団が繰り返し求めてきた認可保育園定員増、小学校入学

のくらしを支える施策はほとんど見られません。その一方で、人口急増の下での職員削減、低賃金・不安定労働を拡大する民間委託の

負担増押しつける 区の来年度予算 豊かな財政力を区民要求実現に

準備金の入学前支給、障がい者移動支援や老朽建築物除却事業の拡充などが盛り込まれました。しかし、アベノミクスの下でますます大変になる区民

拡大、高すぎる国民健康保険料や後期高齢者医療保険料、介護保険料の一斉値上げなど区民に負担増を押しつけるものとなっています。

区税収入は人口増加などに伴って増え続け、区の溜め込み基金もこの3年間で約300億円も増加し、その総額は1170億円にのびます。この豊かな財政力を生かせば切実な区民要求は実現可能です。日本共産党区議団は本会議や予算委員会等、皆さんから日々寄せられる暮らしの声を区政に届けるとともに、予算修正案も提出しながら区民要求実現に全力で取り組みます。

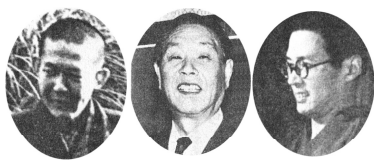
劇 評

平昌五輪の熱戦が展開している対岸・日本の豪雪地帯では、多くの死傷者が出ている災害。過疎化したくらしの苦難が思いやられます▼野党共闘のために捨て身の貢献をして議員が後退した日本共産党議員団ですが、その調査・論戦・提案力をいかに発揮した国論論戦が注目されます▼森友問題では、佐川元理財局長の虚偽答弁を裏付ける音声テープを提出して追及。沖縄で繰り返される米軍関係者の犯罪と米軍ヘリ・オスプレイの墜落事故などが、占領軍の横暴そのものであると指摘し、日本の航空法適用の正当な要求

▼さらに、核兵器禁止の国際世論に背を向けたトランプ大統領の核戦略見直しで、核兵器の小型化による戦闘機や原潜への配備がすすめられます。すでに「核密約」で持ち込みの事実があり、日本の非核三原則への米国の理解だけを建前にしている安倍政権のもとで、同じ危険が迫っていると告発もされました▼貧困と格差の問題では、アベノミクスによる年金基金まで投入した円安・株高の演出で、ソフトバンクの孫氏への配当金119億円、一方で年収200万円以下の労働者が1132万人と、資本論の命題「資本の蓄積と対極の貧困の蓄積」を絵に描いたような格差に対して、憲法25条が保障する「生活保障法」の提案。あとは、99%の国民の共感を呼び起こす党の自力の強化にかかっています。

付録・近代文化と江東

近代の俳人たち



川端茅舎 橋本夢道 石田波郷

概説 江東の歴史 (77)

芭蕉や一茶にゆかりの江東は、川端茅舎、橋本夢道、石田波郷らの近代の俳人たちにも愛されます。1897(明治30)年、画家・川端龍子の弟・茅舎は日本橋に生まれ、画家修業のかたわら俳句をよんでいました。1917(大正6)年頃から砂村の農家に下宿し、岸田劉生に師事して画業にはげみ、草土社展に「中川風景」を出品。この時代の俳句に「葛飾の月の田圃を終列車」などがあります。1941(昭和16)年、44歳で没しました。

橋本夢道は、1903(明治36)年徳島の生まれで、18(大正7)年に上京。深川区一色町(福住)の肥料問屋に小僧として住みこみ、「層雲」の荻原井泉水の自由律俳句にひかれて入門しました。「ぬかるみの路を行くつくづくわが貧しき姿」。師のすすめで1928(昭和3)年、層雲江東支部を発足させ、毎月、深川不動尊前の清水きんつば屋で句会をひらきました。「木場の夜は雨ふる橋の灯が長い脚をひいている」。1930年、プロレタリア俳句誌「旗」を創刊。翌年、店に無断の結婚でクビになり、月島に住みますが、36(昭和11)年には銀座に「月ヶ瀬」を開店、「あんみつ」を考案。「蜜豆をギリシャの神は知らざりき」と詠みました。戦後、亀戸天神の近くに飴工場を移します。1974年、71歳で没しました。

石田波郷は、1913(大正2)年、愛媛県松山に生まれました。32(昭和7)年に上京し、浜園町(塩浜)の市営深川一泊所に就職。37年に「鶴」を創刊、「吹きおこる 秋風鶴をあゆましむ」。1943年に中国戦線に召集されて、病気のため内地に送還されたのは、終戦の年の45年1月です。戦後、妻の実家の北砂1丁目、妙久寺の東隣に住み、12年間の砂町生活が始まります。この間に「現代俳句」を創刊したり、読売新聞江東版に「江東歳時記」を連載。「小名木川駅春の上潮曇るなり」など多くの句を残しました。1969(昭和44)年、清瀬の東京病院で亡くなりました。57歳でした。



講演する宇都宮健児氏

18江東国民春闘共闘委員会 結成学習会

権の『働き方改革』は企業のための方策というのが本質で、働き方改悪である。『過労死、過労自殺の根絶に逆行する労働法制改悪を阻止すべき』



講演する白神さん(円内も)

白神さんは、自らの生い立ちを振り返り、高校生時代に被爆者の体験を聞いたこと、法律は嫌いだ

日本経済の好循環は 賃上げで実現

宇都宮氏は「年越し派遣村」や、サラ金問題の解決に長年取り組んできた経験

江東区労連の呼びかけで2月16日、「2018江東国民春闘共闘委員会結成・学習会」が亀戸文化センターで開かれ67人が参加。

2018江東国民春闘共闘委員会結成 宇都宮健児氏が記念講演

宇都宮氏は「年越し派遣村」や、サラ金問題の解決に長年取り組んできた経験

江東母親大会

2月17日、砂町文化センターで、2018年江東母親大会が開かれ、約100人が参加しました。

いのち 生命を生みだす母親は 生命を育て 生命を守ることをのぞみます

白神さんは、自らの生い立ちを振り返り、高校生時代に被爆者の体験を聞いたこと、法律は嫌いだ

羽田増便問題

1月24日午後2時から7時まで、アリオ北砂1階アクアコートで国交省主催による「羽田空港機能強化に関する住民説明会」が開かれました。

安全、騒音などで不安拭えず 国の説明会開かれる

また、落下物対策の強化について、外国航空会社を含めた行政指導、機体チェックの強化、部品欠落の報告制度の拡充を言っている

99%の人たちに、この問題をどう伝えるか知恵を出すことが必要だと、具体的に提起しました。

☆ 行事日程 ☆

- 3月3日(土) 13時30分 ◆「元自衛官と考える9条改憲と自衛隊一学習・討論集会」
3月4日(日) 13時30分 ◆東京大空襲を語り継ぐこと(ティアラこうとう)
3月13日(火) 10時 ◆重税反対区民集会
3月16日(金) 18時30分 ◆江東革新懇総会
3月17日(土) 14時 ◆羽田増便問題出発集会パレード
3月27日(火) 18時30分 ◆江東社保協議会